



上中だより

教育目標 自ら学び 心豊かに たくましく生きる人
年度の重点 一人ひとりの可能性をひらく教育活動の推進

10月号

令和6年10月30日
上川町立上川中学校

未来に向けて

校長 中川 季賢

朝晩の気温も一気に下がり、秋の深まりと冬の気配を同時に感じられる季節となりました。今月は教育相談の期間を設け、生徒と担任が、今後の充実した学校生活に向けて対話をいたしました。また、学校も後期を迎え、生徒総会を経て新体制での学校生活をスタートしたところです。いよいよ後半は、各学年に応じた進路を意識して生活を送る大切な時期でもあります。短期的な目標である進学はもちろん、長期的な「自分の生き方」も考えていくことが大切です。

ところで、AI（人工知能）やロボットの台頭により、将来消えてしまう可能性のある職業や消えない職業が話題になったことがありました。そのとき、消えない職業にあげられたのは、「医療関係」「法律関係」「クリエイティブ関係（スポーツ選手、芸術家などのアーティスト、作家、学術研究者など）」「教育・コンサルティング関係」がありました。その特徴としては、AIやロボットによる自動化が難しい仕事とのことでした。まとめると、

- | | |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 創出することが求められる 2 コミュニケーション能力が必要 3 マニュアル化できない | という特徴になります。 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|

さらにこれらの消えない職業に就くためにできることとして、

- | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 AIに代替えされない資格を取得する (先ほどの職業の多くは資格や免許を必要とする) 2 AIが苦手とするスキルを身に付ける (ITに関する知識やコミュニケーション能力、問題解決能力など) 3 個性や好きなことを大切にする(人間ならではの感性を豊かにする) |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

今学校で行う授業は、こうした能力を身に付けられるよう変わってきています。「一人一台のタブレットやPCの活用」「読書の充実」や「主体的、対話的で深い学び」(ただ知識を覚えるのではなく、覚えた知識を活用していく学習やコミュニケーションを図りながら、協働して内容を深めていく学習)などでは、生徒たちに上記のような能力を身に付けてほしいというねらいがあります。本校でも、校内研修などを活用して授業改善に取り組んでいます。秋の深まりとともに、生徒・教職員共に「学びの秋」にしていきたいものです。

来月にはさらに秋が深まり、冬の足音が近づいてきます。健康管理とあわせて、登下校時の交通安全にもいっそう気を付けてほしいと思います。特に下校時はすっかり暗くなっていることも多くなりますので、特に注意が必要です。”自分の身は自分で守る”との意識で毎日過ごし、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。地域・保護者の皆様には変わらず生徒を温かく見守ってくださいますようお願いいたします。

上川中学校吹奏楽部 第14回定期演奏会 (10月12日・土)

上川中学校吹奏楽部による第14回定期演奏会を「かみんぐホール」で開催しました。上川中吹奏楽部員を中心に、吹奏楽部の卒業生や賛助出演の方々と共に、爽やかな音色を響かせました。上中生らしく楽曲の構成や演出に工夫を凝らし、観客と一体となった楽しい演奏会になりました。



11月の行事予定

| 日 | 曜 | 行 事 |
|----|---|--------------------|
| 1 | 金 | テスト前学習会(1・2年) |
| 2 | 土 | 町民文化祭作品展(～3日) |
| 3 | 日 | 文化の日 |
| 4 | 月 | 振替休日、部活動中止(～6日) |
| 5 | 火 | |
| 6 | 水 | |
| 7 | 木 | 学力テスト、願書用写真撮影(3年) |
| 8 | 金 | 進路説明会、漢検② |
| 9 | 土 | 数研② |
| 10 | 日 | |
| 11 | 月 | |
| 12 | 火 | 校内研修⑦ |
| 13 | 水 | 朝学習スタート(1・2年) |
| 14 | 木 | 三者面談(3年) |
| 15 | 金 | 三者面談(3年)、自転車通学終了 |
| 16 | 土 | |
| 17 | 日 | 児童生徒主張のつどい |
| 18 | 月 | 三者面談(3年)、常任委員会 |
| 19 | 火 | 三者面談(3年) |
| 20 | 水 | 三者面談(3年) |
| 21 | 木 | テスト前学習会(1・2年) |
| 22 | 金 | |
| 23 | 土 | 勤労感謝の日、部活動中止(～25日) |
| 24 | 日 | 町民文化祭舞台発表 |
| 25 | 月 | レストラン体験(3年)、職員会議 |
| 26 | 火 | 期末テスト(1・2年) |
| 27 | 水 | |
| 28 | 木 | 町教研研究大会 |
| 29 | 金 | |
| 30 | 土 | |

部活動の活躍

美術部

日学・黒板アート甲子園

審査員特別賞

(黒板の部・ジュニア)

作品名：私が学校に遅れる理由



町民文化祭 児童生徒作品展

- ・11月2日, 3日 かみんぐホール
- ・美術部作品, 各学年美術教科作品
- 上川町調べポスター(1学年総合的な学習)

生徒達の力作を是非ご覧下さい!!

勤労体験学習 (10月9日・水)

第2学年の勤労体験学習を、上川町内の事業所のご協力をいただいて実施しました。体験学習前の事前講話では辰巳農園の辰巳裕亮さんから、働くことの意義や心構えなどを学びました。体験学習当日は、実際の勤労業務をとおして、勤労の大切さや苦労を実感しました。また、自己の将来を見つめ、今後の進路を考える上で大変参考となる体験学習になりました。



薬物乱用防止教室 (10月15日・火)

薬物の危険性や有害性に関する正しい知識を身に付けるために、薬物乱用防止教室を行いました。講師の方より、薬物犯罪から身を守る方法等も具体的に指導して頂き、今後に向けて大変参考になりました。



後期生徒会認証式 (10月1日・火)

後期生徒会の認証式を行いました。

後期生徒会役員

◎常任委員長 ○副委員長

| | | | |
|-----|--------|------|----------|
| 会 長 | 豊川 瑠珂 | 副会長 | 菅原 未尋 |
| 書 記 | 北原 やちる | 藤田 柊 | 会計 渡部 美郁 |

| 学級役員 | 1年A組 | 2年A組 | 3年A組 |
|--------|--------|---------|--------|
| 委員長 | 阿部 夢真 | 鈴木 晴士 | 奥山 莉菜 |
| 副委員長 | 藤原 杏登 | 阿部 匠真 | 笠間 孔誉 |
| 書記 | 横井 来海 | 中井 大地 | 成田 絢音 |
| 議長 | 笠松 航希 | | |
| 文化常任委員 | 田村 美翔 | ◎中山 碧徠 | 中井 海美 |
| | 永澤 大晴 | ○末松 由希菜 | 伊藤 仁青 |
| | 高田 隼廉 | | 田村 大地 |
| 生活常任委員 | ○渡辺 陽真 | 明石 紬希 | 宮川 愛瑠 |
| | 島田 真叶 | ◎水野 にこ | 笠間 ひろな |
| | 横溝 京那 | | 笠松 崇人 |
| 保体常任委員 | 小林 幸太 | ◎志波 昶翔 | 大寄 誠太郎 |
| | 對馬 健人 | ○池端 広陽 | 吉田 琉壺 |
| | 多田 煌稀 | 沢田 夕佳 | 高野 琉生 |
| 報道常任委員 | 工藤 凜 | ◎陰山 蒼太 | 渡辺 帆南 |
| | 八巻 彩月 | ○中原 岳人 | 石井 実里 |
| | 熊谷 和 | | 渡辺 あきほ |